

平成25年1月16日発表
国土交通省
佐伯河川国道事務所
延岡河川国道事務所

ひがしきゅうしゅうどう かま え きたうら
東九州道(蒲江～北浦)開通のお知らせ！！

国土交通省九州地方整備局が事業を進めている
ひがしきゅうしゅうどう かま え きたうら
東九州道(蒲江～北浦)間がまもなく開通します。

■ **開通日時：平成25年2月16日(土)15時**
(一般車両が通行できる時刻)

■ **開通区間：蒲江IC～蒲江波当津IC～北浦IC**

延長：約14.2km

かま え かま えはとうづ かま えはとうづ きたうら
[蒲江IC～蒲江波当津IC：8.8km 蒲江波当津IC～北浦IC：5.4km]

※今回の開通区間は**無料**で通行できる**自動車専用道路**です。

なお、当日は、開通に先立ち、開通式典を予定しております。

■ **開通式典**

日時：平成25年2月16日(土)10時

会場：蒲江地区公民館(大分県佐伯市蒲江大字蒲江浦)

※式典に引き続き、**蒲江IC**でテープカットを行います。

**主催：国土交通省九州地方整備局、
大分県、宮崎県、佐伯市、延岡市**

今回の開通により、物流の効率化等による地域経済の活性化を図るとともに、
災害時等のネットワーク機能の確保が期待されます。

大分県側の事業に関するお問い合わせ先：
国土交通省 九州地方整備局
佐伯河川国道事務所
技術副所長 西 豊和 (にし とよかず)
調査第二課長 次郎丸 敬太 (じろうまる けいた)
TEL 0972-22-1880

宮崎県側の事業に関するお問い合わせ先：
国土交通省 九州地方整備局
延岡河川国道事務所
技術副所長 東 久雄 (ひがし ひさお)
調査第二課長 野尻 浩人 (のじり ひろと)
TEL 0982-31-1155

1. 東九州道（蒲江～北浦）の概要

今回開通する蒲江～北浦間は「東九州自動車道（延長436km）」の一部を形成し、九州東部の広域的な連携、物流の効率化及び地域の発展、国道388号および県道古江丸市尾線の代替路線の確保等を目的とした大分県佐伯市蒲江大字森崎浦から宮崎県延岡市北浦町古江の延長14.2kmの自動車専用道路です。

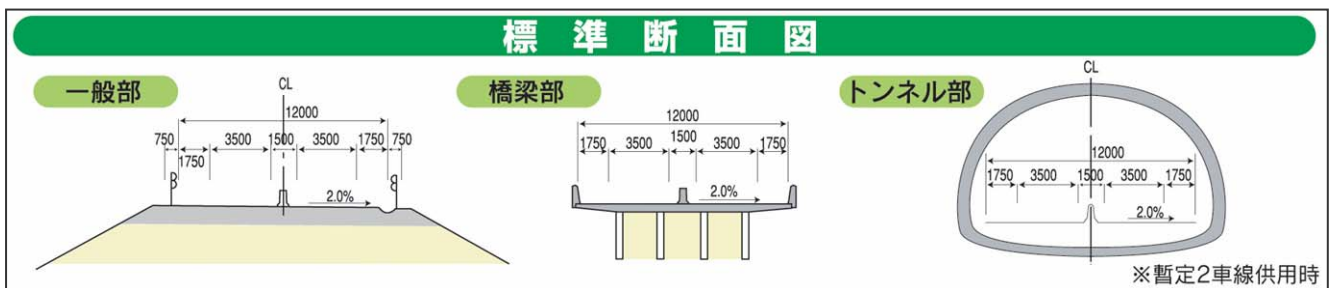
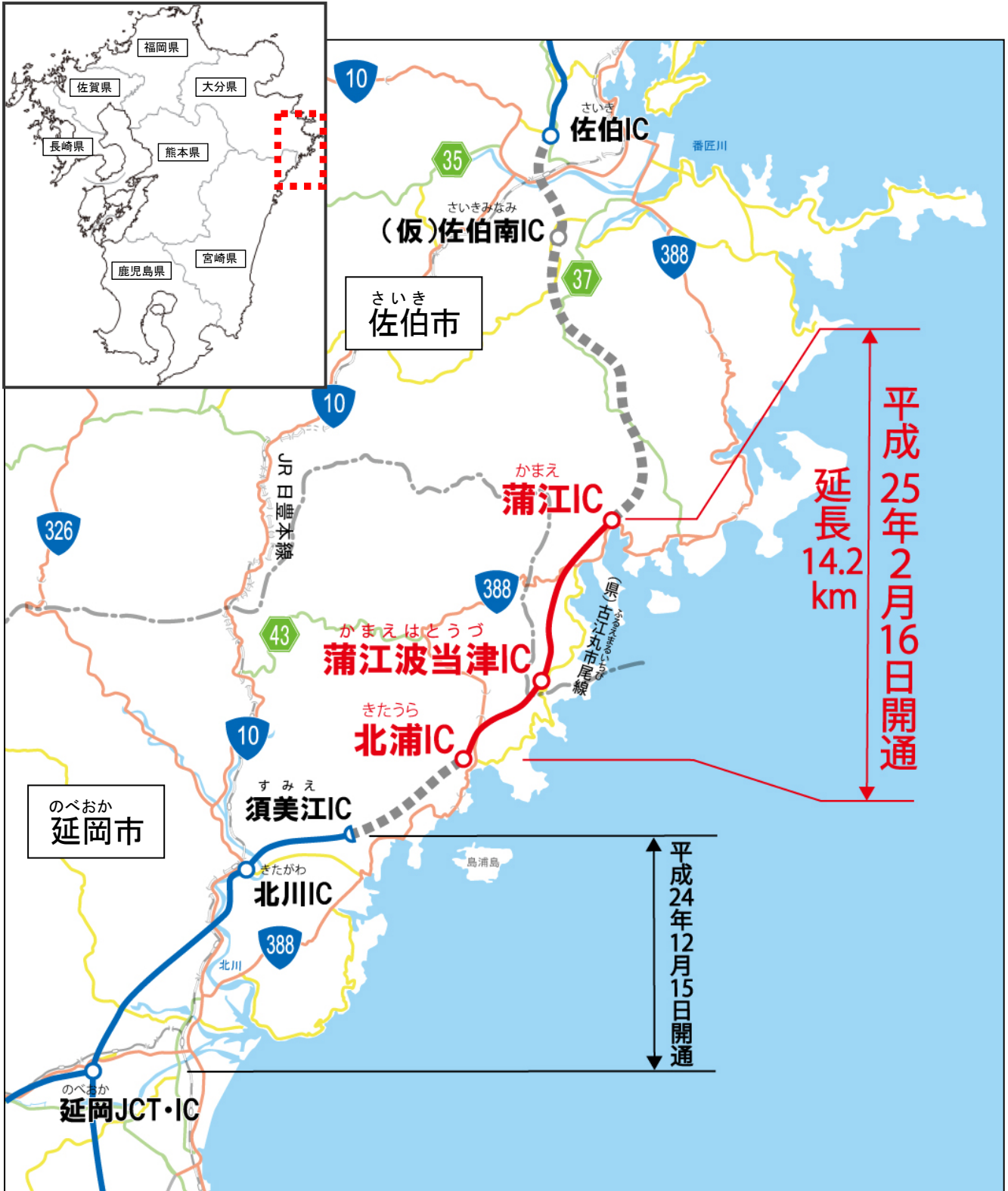
■ 今回開通区間

東九州道（蒲江～北浦）

- 1) 事業着手：平成15年度
- 2) 総事業費：439億円（2車線）
- 3) 延長：L= 14.2km
- 4) 区間：自：大分県佐伯市蒲江大字森崎浦
至：宮崎県延岡市北浦町古江

※位置等の詳細については、3ページを参照ください。

位置図



2. 今回開通区間の主な整備効果

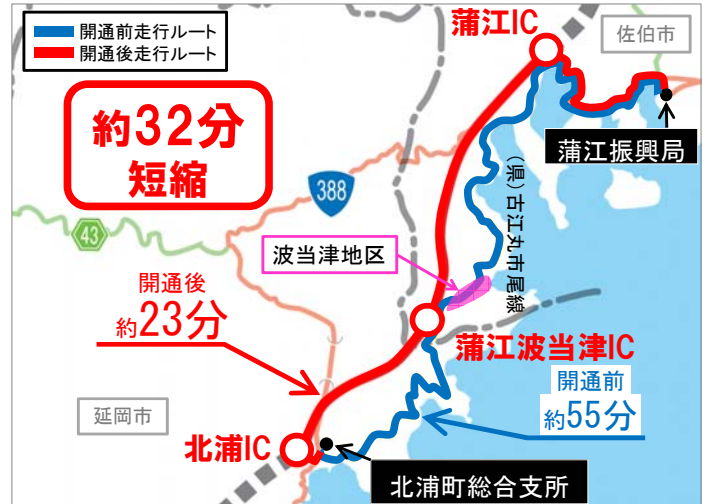
■所要時間の短縮と定時性の確保

当該区間の開通により、蒲江振興局～北浦町総合支所間の所要時間が短縮されるとともに、定時性の確保が図られます。

○所要時間短縮

約 55 分⇒**約 23 分(約 32 分短縮)**

	主な経路
開通前	国道388号～古江丸市尾線
開通後	国道388号～東九州道(蒲江IC～北浦IC)～国道388号



▲蒲江振興局～北浦町総合支所の所要時間

さらに、以下の様々な効果が期待されます。

【効果1】災害時等におけるネットワークの確保

○災害や防災上の要対策箇所が多い国道388号や県道古江丸市尾線の**代替路として機能**するなど、**緊急時のネットワークの確保**が図られます。



▲ 防災点検要対策箇所と過去10年(H14-23年)の通行止め履歴

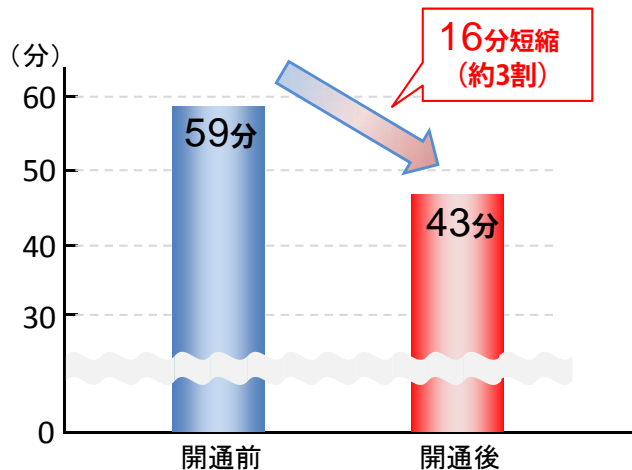


【効果2】救命救急活動の支援

○沿線地域から**医療施設への搬送時間が短縮**され、**救命率の向上**が期待されます。
 これまで、波当津地区からの搬送先は佐伯市街の病院が主でしたが、今回の開通により、県境を越えた県立延岡病院(第三次救急医療施設)への広域搬送が期待されます。



▲ 開通前後の医療施設への搬送ルート



▲ 波当津～県立延岡病院への所要時間の短縮

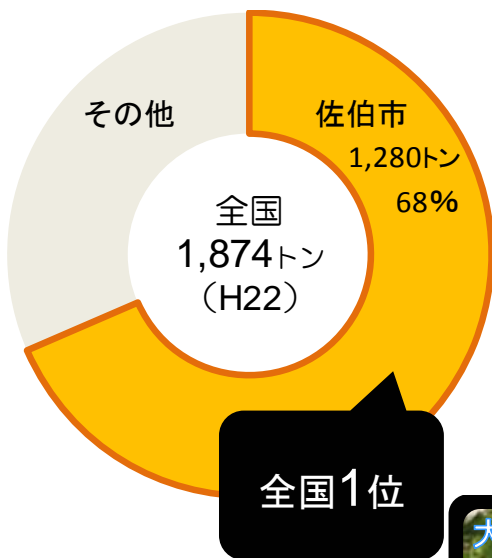
【効果3】物流の効率化

- 佐伯市では、養殖漁業が盛んであり、養殖ヒラメは全国1位(H22)、養殖ブリは全国2位(H22)の生産量を誇ります。
- 輸送時間の短縮**により、**輸送コスト削減**、**販路拡大**が期待されます。また、鮮度保持により水産物の商品価値が向上することによる**水産業の振興を支援**します。



■養殖ヒラメ

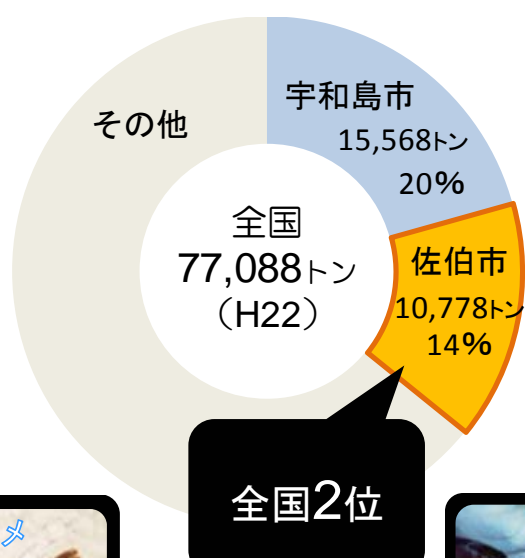
■養殖ぶり



全国1位



大分養殖ヒラメ



全国2位



豊の活ぶり

▲ H22 市町村別養殖魚種別収穫量

出典：農林水産省 海面漁業生産統計調査

【効果 4】 観光産業への支援

○日豊海岸国定公園沿線は、美しい自然等に恵まれ、**多数の観光資源が存在します。**
 今回の開通により**周遊観光エリアが拡大**するとともに、**日豊海岸シーニック・バイウェイ**を中心とした**ブルーツーリズム**や**県境を越えて**取り組んでいる「**東九州伊勢えび海道事業**」などの**観光振興が期待**されます。



下阿蘇ビーチ



ブルーツーリズムの推進

▲ 日豊海岸シーニック・バイウェイエリア



東九州伊勢えび海道事業*チラシ



周辺海域でとられた伊勢えび

※東九州伊勢えび海道事業とは・・・
 共通の地域資源の伊勢えびを活用した佐伯・延岡両市の県境を越えたイベント開催等による観光振興の取り組み

3. 開通式典会場位置図

日時： 平成25年2月16日(土) 午前10時00分
(受付開始 午前9時00分から)

場所： 【式典】蒲江地区公民館(佐伯市蒲江大字蒲江浦 4491 番地 59)
※式典に引き続き、東九州自動車道蒲江IC でテープカットを行います。

